

研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん:直腸静脈瘤出血に対して内視鏡的治療を行った方

1、研究の題名 『直腸静脈瘤出血に対する内視鏡的治療の有用性』

研究期間： 2016年4月19日 ～ 2026年3月31日

2、研究の目的

直腸静脈瘤はその存在部位の特殊性などから食道胃静脈瘤と比較して診断・治療が遅れがちであり突然の真っ赤な新しい血便(新鮮血血便)で発見されることも少なくありません。出血率は比較的低いとされていますが、出血を起こした際には大量出血となることもあり、適切な止血処置が必要とされます。今回当院で内視鏡的治療を行った直腸静脈瘤出血症例についてその治療の有用性について検討します。

3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2012年12月1日 ～ 2025年3月31日

4、本研究で使用する情報について

本研究に関して診療記録から以下の情報を取得します。
患者背景、原因疾患、食道静脈瘤との関連、治療内容、予後

5、取得情報の利用範囲

飯塚病院 で使用します。

6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

(科名又は部署名)消化器内科

(研究責任者名)久保川 賢

7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先)0948-22-3800(代表)

(担当者名) 消化器内科 久保川 賢